

テーマ展

武蔵野のおもかげ

～自然と文学～

「伊勢物語」・「武蔵野」の世界から
「トトロの森」へ
多くの人々に愛され
語り継がれてきた
「武蔵野」のおもかげを紹介！

風景写真：故市川瑞雄氏・東松友一氏・宮野信昭氏（以上、武蔵野の俤会）撮影 ／ 国木田独歩『武蔵野』／「古今和歌集」／「クロスケの家」

平成30年1月20日(土)－3月4日(日)

休 館 日／月曜日（ただし2/12は開館し、翌2/13は休館）・第4火曜日（1/23・2/27）

観覧時間／10時から17時30分（入館は17時まで）

観 覧 料／一般210円、高校・大学生100円　※中学生以下と障害者手帳をお持ちの方（介助者1名を含む）は無料

さいたま文学館

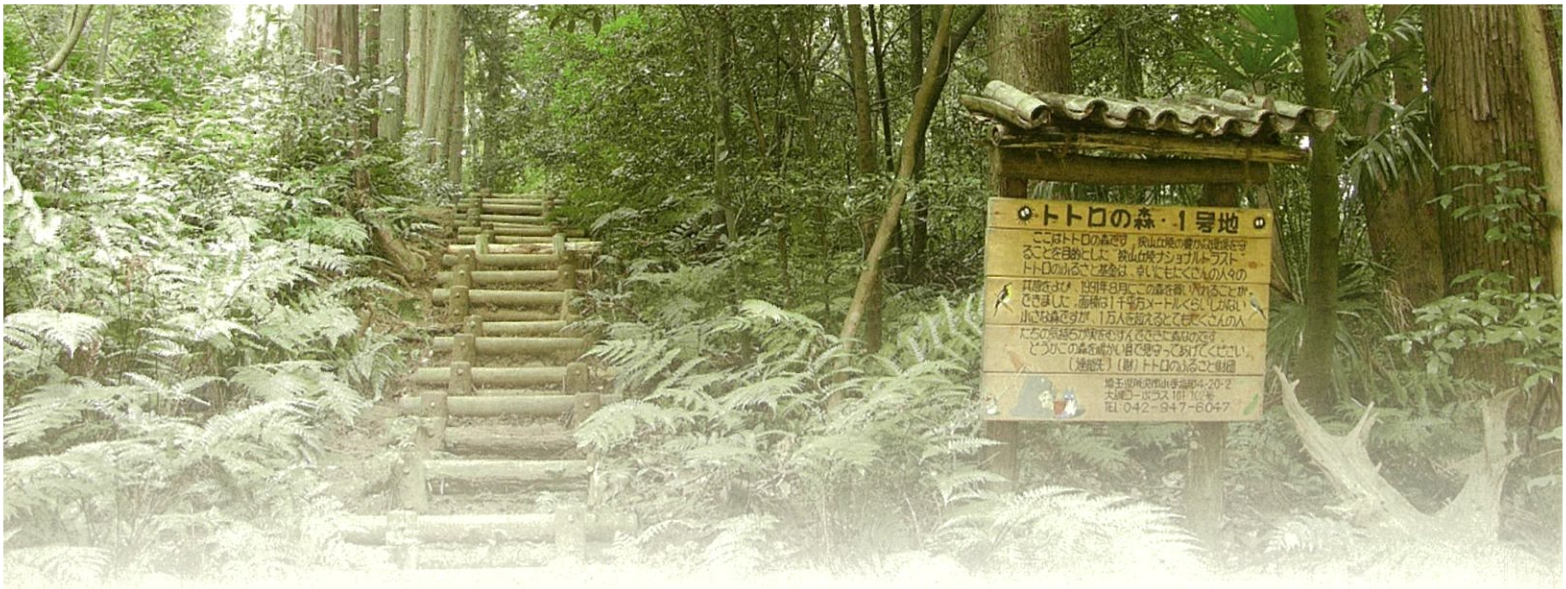
主催：さいたま文学館

協力：公益財団法人トトロのふるさと基金・さいたま緑の森博物館・埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター

公益財団法人トトロのふるさと基金

彩の国 埼玉県

埼玉県のマスコット コバトン



埼玉県の南西部から東京都の西部にかけて広がる「武蔵野」は、古くから歌に詠まれ、文学の題材として取り上げられてきました。その豊かな自然は、多くの文豪たちにこよなく愛され、国木田独歩の『武蔵野』をはじめとして、田山花袋や正岡子規らの作品の中で、その風景美が描かれています。

近年、武蔵野の自然は徐々に失われつつありますが、古きよき武蔵野のおもかげを偲ばせる地域はまだ残っています。

今回の展示では、「武蔵野」を愛した文豪たちの文学作品を紹介するとともに、武蔵野の風景やそのおもかげを追慕する写真などを展示することにより、古きよき武蔵野をたどります。

併せて、アニメ「となりのトトロ」のモチーフになったともいわれる狭山丘陵にスポットを当て、公益財団法人トトロのふるさと基金などによる武蔵野の貴重な自然を保全するための取組も紹介します。



画家悳俊彦氏が文庫本（国木田独歩『武蔵野』）の表紙に描いた武蔵野風景

関連事業

朗読会「“武蔵野”を読む」



【日時】平成30年
1月21日（日）
14：00～15：30
【出演】石丸謙二郎氏（俳優）

新作映画「武蔵野」上映会

【日時】平成30年2月3日（土）
14：00～16：30
【出演】原村政樹氏（監督）

記念講演会「国木田独歩と武蔵野」

【日時】平成30年2月24日（土）
14：00～15：30
【講師】中島礼子氏（国士舘大学教授）

- いずれも会場は文学ホール（定員200名）
- 参加費は無料です。
- 電話で申込みを受け付けます。（先着順）









悳俊彦氏による晩秋の武蔵野画（左下・右上）※展示は写真パネル
東松友一氏撮影「武蔵野風景」（右下）／当館撮影「武蔵野風景」（左上）

さいたま文学館

〒363-0022 桶川市若宮1-5-9
☎048-789-1515 さいたま文学館 検索





JR高崎線桶川駅
西口から徒歩5分